

信楽園病院だより

第163号 平成26年10月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 TEL 025-260-8200 FAX 025-260-8199

E-mail renkei@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>



がんのリハビリテーションについて



リハビリテーション科 理学療法士 齋藤史絵

日本では、がんの患者数は年々増加しているものの、死亡者は徐々に減少傾向にあります。早期発見・早期治療・治療技術の向上などにより、がんは不治の病ではなく、治療しながら「共存する時代」になったと言われています。

がんの進行やその治療の過程で生じた歩行などの移動動作・身の回りの動作・コミュニケーションなどの障害は、生活の質（Quality of Life : QOL）の面でとても大きな問題になります。がん診療体制の充実が進められる中、2010年4月より全国の一部の病院で、入院患者さまに対して「がんのリハビリテーション」がスタートしました。

当院においても、2012年12月からがん患者さまに対するリハビリテーションが開始となり、医師・看護師・リハビリ療法士等、他職種が連携して行っています。

がんの手術に向けては、今後起こりうると考えられる症状の予防と、術後のスムーズな回復への準備を行います。がんの治療中や治療後は、消耗した体力に応じて運動量を調整し、最大限の機能回復を図ります。また、がんが進行し、今後さらに日常生活に制限を受けると考えられる患者さまには、生活の質（Quality of Life : QOL）の維持を目標に、補助具の使用や、効率の良い動作方法の指導を行い、残存する機能・能力を最大限に活用できるように行っています。患者さまやご家族の希望を尊重しながら、最期までできるだけ苦痛なく過ごせるよう携わっていきます。そのために身体面、精神面において負担の少ない動作方法の獲得や、痛みなどの症状を和らげるためのマッサージ、ベッド環境調整なども行います。これからもチームで患者さまをサポートしてまいります。

